

IP 防犯ネット Vol.20、Vol.24 と 2 回に分けて防犯性能の高い CP 部品をご紹介しました。今回は CP 部品と組み合わせると更に効果的な防犯用品をご紹介したいと思います。まずは防犯の基礎、**防犯の 4 原則**をご紹介します。



防犯 4 原則

ドロボウは、時間・音・光・地域の目の 4 つを嫌います。

時間

「時間をかけさせる」
ドロボウは時間がかかることを嫌います。

音

「音で威嚇する」
ドロボウは音が鳴ることを嫌います。

光

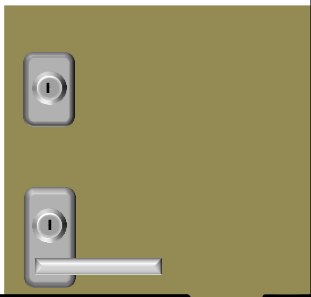
「周囲を明るくする」
ドロボウは人目につくことを嫌います。

地域の目

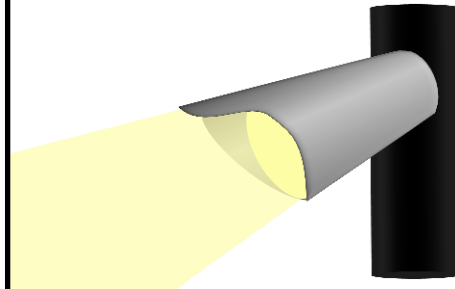
「地域の連携を強化する」
ドロボウは地域住民の結束を嫌います。

下のイラストは防犯 4 原則に基づき、CP 部品等を組み合わせた一例です。防犯用品を積極的に活用し、自宅をドロボウの手から守りましょう！

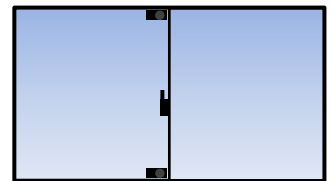
ドアには CP 錠の補助錠を付けてツーロック。



センサーライトで夜も明るく。



CP ガラスや CP フィルムで侵入防止。



インターホンは録音、録画機能付のものを。



塀の内側には防犯砂利を敷き詰め、歩くと音がるように。

